

令和7年3月戸田市議会定例会前の記者会見

日時

2月13日（木）午後1時30分～

提出案件

提出案件 合計44件

- ・ 条例案件 19件
- ・ 一般案件 3件
- ・ 予算案件 22件

市政情報

○八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえた本市の対応について

議案第5号 「戸田市文化芸術推進条例」

目的

文化芸術活動の促進を旨とした文化芸術に関する施策の基本理念を定め、施策を総合的かつ計画的に推進し、心豊かな市民生活と魅力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。



概要

文化芸術推進に関する市の責務、市民及び文化芸術団体の役割を規定し、相互の連携の強化を図るとともに、「文化芸術推進基本計画の策定」「文化芸術活動に係る環境整備、人材育成」「文化的資産の継承や活用」などの文化芸術の推進に関する施策を規定する。

施行日

令和7年4月1日

令和6年度 3月補正予算(案)

一般会計(第9号補正)

27億3,518万1千円

【主な歳出】

①電子計算組織運用事業 (情報システムの標準化対応)	: ▲152,696千円
②施設型及び地域型保育給付事業	: 329,922千円
③小学校施設整備事業	: ▲147,891千円
④公共施設等整備基金積立金	: 99,928千円
⑤財政調整基金積立金	: 3,850,187千円

【主な歳入】

①法人市民税	: 760,013千円
②地方消費税交付金	: 53,758千円
③子どものための教育・保育給付交付金	: 265,930千円
④前年度繰越金	: 1,813,050千円

特別会計 [8会計]

▲15億6,950万7千円

- ・国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)
- ・市民医療センター特別会計補正予算 (第3号)
- ・海外留学奨学事業特別会計補正予算 (第1号)
- ・新曽第一土地区画整理事業特別会計補正予算 (第4号)

- ・介護保険特別会計補正予算 (第3号)
- ・新曽第二土地区画整理事業特別会計補正予算 (第2号)
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)
- ・在宅介護支援事業特別会計補正予算(第4号)

令和7年度 当初予算案



戸田市の財政案内人
おさいふくん

一般会計

647億3,000万0千円

(前年度比 +22億6,400万円 +3.6%)

特別会計合計

267億754万9千円

(前年度比 +16億2,163万6千円 +6.5%)

全会計合計

914億3,754万9千円

(前年度比 +38億8,563万6千円 +4.4%)

《3つの重点戦略》

子ども応援プロジェクト

子どもが安心して生まれ・育つことができるまちへ

- 中学生の給食費無償化など、子ども・子育て世帯への支援の充実
- 学習支援や学校環境の整備による、教育の充実 など

100年健康プロジェクト

全ての世代の人が、健康で豊かに過ごすことができるまちへ

- 乳幼児から高齢者まで、誰も取り残されない支援・相談体制の充実
- ヘルスリテラシー向上を見据えた情報発信の強化 など

防災プロジェクト

誰もが安心して暮らせる、防災・減災のまちへ

- 災害に強いまちを創る基盤整備
- 避難行動を迅速化させるための補助制度の創設 など

3つの重点戦略以外にも、刻々と変化している社会状況に柔軟に対応した施策を推進する。

- 特殊詐欺対策や防犯対策
- 市民や事業者への経済対策
- 文化芸術活動の推進
- ゼロカーボンへの取組 など

子ども応援プロジェクト【経済的な支援】

新 中学生の給食費無償化（194,764千円）

子育て世帯への経済的支援として、これまでの第3子以降の無償化に加え、特に教育費の負担が大きい中学生に係る給食費を、国の方針を待たずして無償化する。

加えて、食物アレルギー等により給食の提供を受けていない生徒や、特別支援学校中学部に在籍する生徒に対し、学校給食費相当額を助成する。

- 【対象者】
- ・ 戸田市立中学校に在籍する全生徒（給食の提供を受けていない生徒を含む）
 - ・ 特別支援学校中学部に在籍する生徒（市内在住者）

【対象者数】 約3,900人

【実施時期】 令和7年4月分～

※給食費月額：4,600円

令和7年度実施分の財源に「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用



子ども応援プロジェクト【戸田市の教育】

新 ハイスペックデジタル工作機械（レーザー彫刻機）の導入（19,958千円）

これまで

戸田型PBL（Project-Based-Learning）の取組により、
子どもたちの課題解決の実践が増加し、より現実課題の解決に進化。

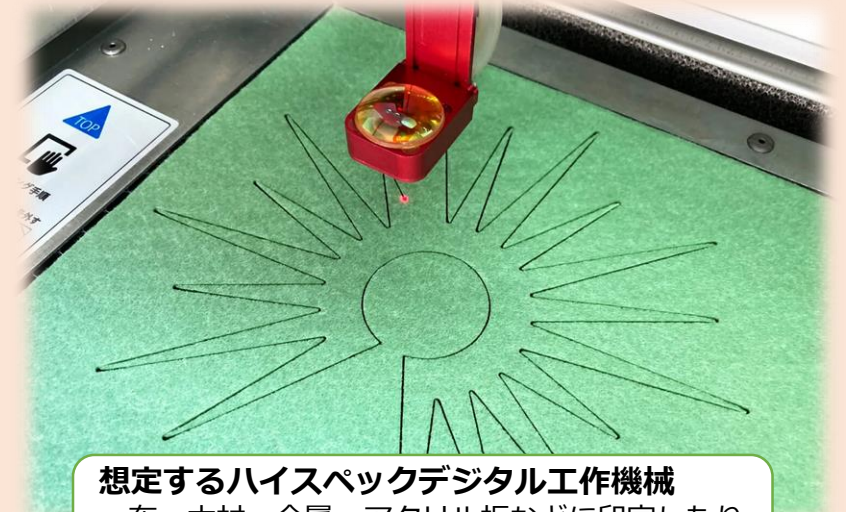
これから

第2期戸田型PBL スタート!!

新たなテクノロジーを活用したものづくり体験など
創造的な課題解決ができる環境をつくり、
子どもたちの知的好奇心を今まで以上に喚起する。

全国でも極めて珍しい取組！

市内全中学校にハイスペックデジタル工作機械を導入！



想定するハイスペックデジタル工作機械
布、木材、金属、アクリル板などに印字したり、
切断・彫刻などの加工ができる

【設置場所】

市内全中学校（全6校）の
メディアルーム

【設置台数】

各校3台（計18台）



100年健康プロジェクト【出産後を安心して過ごすために】

拡 産後ケア事業・産後サポート事業

(1) 産後ケア事業 (52,143千円)

訪問型の産後ケア事業の自己負担額を**無料化**。
 宿泊型、通所型も減額し、さらなる利用の促進を図る。

ケアの種類	宿泊型	通所型 (日帰り)	訪問型
利用料金 (~R6)	7,500円/日	4,000円/回	2,500円/回
	2,500円減額	2,000円減額	2,500円減額
利用料金 (R7~)	5,000円/日	2,000円/回	無料

※利用上限は、**宿泊型・通所型・訪問型を通算して7回まで**



※授乳支援の様子 (助産院未来)



※お部屋一例 (マタニティケアホームつむぎ)

(2) 産後サポート事業 (令和7年度対象者分) (25,221千円)

産婦が受けられる**サポート**を**充実**させ、ニーズへの的確に対応し、産後ケア事業の利用促進につなげる。

《令和7年度の事業充実の方向性》

- ・メニューの**選択肢増**
- ・実施事業者を1者→**最大10者**へ
- ・**産後ケア事業と合わせて利用**できるように

《令和7年度の事業形式》 ※現在調整中

【委託業者】

産後ケア事業委託事業者等 複数者

【メニュー】

産婦等が利用しやすく、ニーズが高いメニューへ拡大

(メニュー案)

- ・**乳房マッサージ** ・**ベビーマッサージ** など



100年健康プロジェクト【健康に暮らすために】

新 「健幸アンバサダー」 800人養成 (1,728千円)

市からの健康情報を口コミにより広げていく「健幸アンバサダー」を養成する。特に年齢の若い層や健康無関心層に対して、これまで以上に健康情報を伝えていくことで、**市民のヘルスリテラシーの向上と、将来的な介護予防や健康寿命の延伸を図る。**

【養成対象者】

- ・ 包括連携協定企業
- ・ 「とだSDGsパートナー事業所」の従業員
- ・ 市民
- ・ 市職員 など

【期間】

令和7年度～9年度の3年間（令和6年度はモデル事業として実施）

【受講者数（目標）】

800人

※令和4～6年度の3年間、市内全小学校で「キッズ健幸アンバサダー養成講座」を実施済み。計1,270人のキッズ健幸アンバサダーを養成



市からの健康情報を口コミで伝える



新 「災害時自主的広域避難支援補助金（逃げサポ補助金）」の創設（45,000千円）

荒川が氾濫した際には市内全域が浸水想定区域となり、市内に安全な地域が存在しないことから、水害時の避難は広域避難となる。

広域避難については、市民の自助・共助に依存する形となることから、広域避難に対する経済的な障壁を軽減するため、災害時に市外の宿泊施設に避難した市民の宿泊料を一部助成する「**災害時自主的広域避難支援補助金（逃げサポ補助金）**」を創設する。

【補助額】一人あたり1泊5,000円、2泊まで

※JR市内3駅のいずれかを含む区間が計画運休の対象となり、
荒川流域（岩淵地点上流）での3日間積算流域雨量の予測が
400mmを越えた場合に助成



防災プロジェクト【水害への備え】

継 雨水貯留管の整備 (1,069,500千円)

戸田駅西口及び新曽地区北大通り周辺の浸水被害の軽減を図るため、北大通りの地下に雨水貯留施設（貯留量約26,000m³、内径6m、延長約920m）の整備を実施している。

【現在の整備状況】

済

シールド工

進行中

分水人孔・マンホールポンプ室の工事

【今後のスケジュール】

管理用人孔・
機械電気施設の設置

完成

※令和8年3月末予定

市民向け見学会の開催



雨水貯留管の内部



親子見学会の様子

令和7年度の主な取組（3大プロジェクト以外の取組）

新 住まいの防犯対策

（1）戸田市住まいの防犯対策補助金の創設（10,088千円）

住宅強盗や空き巣などの犯罪に対する、市民の主体的な防犯対策を促すため、年度内に購入した防犯設備を、住民登録上の住所の居宅に設置した市民に対し、購入・設置した防犯設備の費用を補助する「戸田市住まいの防犯対策補助金」を創設し、地域の防犯力のさらなる向上を目指す。

【対象者】市の住民基本台帳に登録のある世帯の世帯主

【対象品目】防犯カメラ
センサーライト
カメラ付きインターフォンなど

【補助率】かかった費用の2分の1（上限2万円）



（2）特殊詐欺対策用警告アナウンス付き自動通話録音機の貸出（1,364千円）

高齢者の特殊詐欺被害を防止するため、固定電話機に取り付ける「**警告アナウンス付き自動通話録音機（特殊詐欺対策用）**」を**無償で貸し出す**事業を開始し、市内での特殊詐欺被害の撲滅を目指す。

【対象者】・65歳以上の高齢者のみの世帯
・日中において在宅の世帯員が高齢者のみであることが常態である世帯

【貸出数】200台



八潮市で発生した道路陥没事故を踏まえた本市の対応について

八潮市の事故を受け、同様の事故を未然に防止し、市民の安心と安全を確保するため、市独自の取り組みを実施しています。

①マンホール内点検 **【実施済】**

市職員が対象管路上のマンホールのふたを開け、地上からの目視により「土砂等で水が滞っていないか」「水位が正常か」などを把握する。

- ・対象管路：口径2m以上
- ・実施日：1月31日、2月3日
- ・点検結果：異常なし



地上からの点検



マンホール内部状況

②管渠点検

委託業者がマンホールに入孔し、目視で管内状況や堆積物の有無の確認を行う。

- ・対象管路：口径2m以上
- ・実施日：2月下旬予定
- ・**点検費用は予備費を充用**

③路面下空洞調査

委託業者の専用車両が走り、レーダーを使って陥没しかねない空洞がないかを確認する。

- ・対象管路：幹線管渠
- ・実施日：4月上旬予定
- ・**調査費用は予備費を充用**

